



読み手の声に集中し、打ち込む姿は真剣そのもの。

珠算の腕を競う

11/3

本市出身の数学者である関孝和の偉業をたたえる「関孝和先生顕彰全日本珠算競技大会」が総合学習センターで開かれました。今年も北は青森から南は沖縄と全国から334人も参加がありました。会場では、参加した選手たちのそろばんをはじく音が響き渡っていました。

講師の動きに合わせて、みんなで筋力トレーニング。



健康寿命を延ばすコツ

11/2

合同筋力トレーニングが市民ホールで開催されました。筋力トレーニングを考案した首都大学東京の浅川康吉教授を講師に迎え、参加者239人に「健康寿命を延ばすコツ」と題した講演後、筋力トレーニングの動作の注意点などを実演しながら分かりやすく説明しました。

それぞれの研究テーマについて説明を行いました。



郷土研究や理科研究の成果を発表

11/7

小中学生がふるさと藤岡郷土研究や理科分野の自由研究を発表する「藤岡教育フェスタ」が総合学習センターで開催され、優秀賞を受けた158人が自身の研究を発表しました。美九里の古墳と4人の埴輪の研究や平井城や古墳についての研究、おいしいカップ麺づくりの研究や神流川における水生生物の研究など児童生徒の独自の視点と工夫の詰まった発表となりました。また、開会行事では、優秀賞の表彰のほか、少年の主張県大会最優秀者と市英語弁論大会最優秀者の発表も行われました。



消防団員から心肺蘇生法を教わり、体験しました。

地域の安全安心を守る 災害に備えて

11/11

火災の起きやすいこれからの季節に備えて、市消防隊秋季消防点検が中央公園で行われました。点検官である新井市長から服装や装備などの点検を受け、日々の訓練の成果を披露しました。また式典終了後には救命講習や消火体験、煙体験などを行い、啓発活動に努めました。

代表のご夫妻がお礼の言葉を述べました。



50年の歳月を振り返る

11/6

結婚記念式典が藤岡商工会議所で開催されました。50年間、苦楽を共に過ごしてきた44組のご夫妻が参加し、新井市長からお祝いの言葉と記念品が贈られました。参加者はアトラクションの群馬大正琴友の会の演奏を聞きながら、和やかに50年の歳月を振り返っていました。



美しい歌声が会場に響き渡りました。

伸びやかな美声を披露 母と生徒と共演

10/26

小野中出身でオペラ歌手として活躍している設楽芽佑さんが、同校の文化祭「談夢祭」でミニコンサートを行い、全校生徒297人と一緒に合唱をしました。ミニコンサートでは、設楽さんの中学校の思い出やオペラ歌手を目指すきっかけなどトークを交えながら7曲披露しました。

企業の現状の把握と啓発を行いました。



夢と希望のある社会に向けて

10/25

男女がお互いに人権を尊重し、ともに生き生きと暮らせる社会の実現に向けた施策の一環として、男女共同参画推進協議会委員が市内3事業所を訪問しました。この日は(株)富士製作所(篠塚)を訪問し、女性の採用状況や育児休暇の取得状況などについて情報交換を行いました。